

CMP ニュースレター

2009年7・8月 No.3

* CMPとは、「児童伝道＆親業
Children's Ministry & Parenting」の略称です。

CFNJ創立者・CMPコース学部長
ダイアン・グリコ



アルマ・ベルメホ

■メキシコ出身。12年間、世界20ヶ国で児童伝道に携わり、教師を訓練する教師として用いられる。現在、日本における児童伝道の建て上げに貢献し、地域教会の祝福とリバイバルを祈る聖書に満たされたチルドレンズ・ミニスター。

CMPセミナー レポート!! in CFNJ聖書学院

●去る7月18日(土)、CMPセミナー『御足のそばで—教師のための学び会』を開催しました。札幌近郊の諸教会からも多数ご参加くださいました。その内容と様子をレポートします!

主の臨在に満ちたセミナーでした！

文/CFNJスタッフ 吉田永子



アルマ師 & 棚安姉(通訳)

■7月というのに雨降りで寒い日でしたが、参加者は整えられた資料を受取り、期待して参加しました。賛美で主をお迎えし、始められたセミナーは主の力強いご臨在があり、アルマ先生が学んでこられた事、実践してこられた事等のお話の中に子どもたちへの情熱が溢れていきました。『真の新生』、『子どもの教師』、『子どもの弟子訓練』、『聖霊に導かれた教え』の4つのポイントで子どもたちを主と共にみことばによって生きてゆく力強いクリスチャンへ育てるための学びでした。

①「真の新生」では、父なる神様と人間の罪、そしてイエス様について、はつきり、シンプルに伝えることを教えられました。「福音の力を信じ、主は唯一の救い主であり、今も生きている」と語ることが良いということでした。また、子どもはともすると悪いことをした時、その都度、イエス様を受け入れなければならないと思うことがあるので、神様は信じた者を決して見捨てないこと、悪いことをした時は悔い改めることによって赦されるのだということをしっかりと伝えなければならないこと、更に救われたなら弟子訓練をすることを強調されました。真理に立たなければ、良いと思うことは何でも受け入れてしまうため、土台をしっかり据えなければならないとのことです、これは大人と同じです。

②「子どもの教師」では、教師はエンターテイメントでもベーシックでもなく、御言葉のミニストリーをしている者だと定義されて感動しました。この教師に対する見方、評価は教会にとって、とても大切なことで重要な位置づけをすべきと感じました。そして「お父さん、お母さんや先生の内にあるものが欲しい」と思われるよう子どもを育てるべきとの言葉には、親や教

師自身の信仰のあり方を問われることであり、子どもたちがそのように思う時、それは親や教師が自分を再生産していることになるということ…。改めて深く考えさせられました。

③「弟子訓練の学び」では、教理を正しく教えること、水のバプテスマ、聖餐式は牧師に従うこと。実践的なクリスチヤン生活についても、大人が模範となるべきことを再確認しました。子どもの発達に応じ、身体、精神、社会性、靈性において理解できること、気づくことが年齢の枠で示されている資料はとても参考になり、期待が広がっていました。中でも驚いたことは、胎児は神の存在を知っているという事。4~5歳で新生することができるという事に感動し、神が私たちを造ってくださったことを今一度実感しました。このような子どものミニストリーを始める時は、教会の中で建て上げられるべきであり、教会とともに成長してゆくべきとの教えにつづいて、場所、教師の人数や助け手の具体的な教えがあり、励まされました。

④「聖霊の導き」では、最大の真理として、聖霊様の導きに決まった手段はないということに、私たちが敏感でなければならないということを強く示されました。この教えの後、45分間、祈りのミニストリーがなされました。一人ひとりが主にふれられ、感涙の中、その時間はあつという間に過ぎました。一日の学びが長く感じられなかったのは、やはり主のご臨在があったからですね。

■すべての学びを終えて、信仰の歩みは神の前に子どもも大人も全く同じだと感じました。イエス様があえて子どものクラスを持たなかったのは、そのメッセージはシンプルであったからという先生の言葉に、子どもたちを分け隔てなく招いておられる主の真実を味わいました。ハレルヤ。イエス様、アルマ先生、感謝します！

●参加された皆さまから多くの感謝のお言葉をいただきました。セミナーの講義内容のCDをご希望の方は事務局までご連絡ください。(1セクション(1枚・約60分)各1,000円・全4枚)



会場の様子

子どもを教育する10のポイント！

CMPコース 専任講師 アルマ・ベルメホ

■子ども時代というのは、物事を覚えやすい時期です。将来のための土台が据えられるのは、人生初期の数年の間に起きるのです。ですから、子どもはすべての領域で訓練を受けるべきです。親や教師はあらゆる機会を用いて、子どもをその行くべき道にふさわしく教育すべきです。(箴言22:6)ここに、子どもに教えることのできる10ポイントを提案したいと思います。

1. 信頼される人になる—これは正しいことを行い、いつも真理を語り、人をごまかさないということです。
2. 親切にする—行動と言葉において。
3. 敬意を表す—神様に、両親に、兄弟姉妹に、お年寄りに、友達に、また自分の権威者に対して。子どもが大人に向かって命令すべきではないことを覚えてください。
4. 良い礼儀作法—子どもに、「どうぞ」「ありがとうございます」「ごめんなさい」「～してもいいです」「うれしいです」などと⾔うことを教えてください。良い礼儀作法が身に付いた子どもはすべての人から喜ばれます！
5. 良い習慣—衛生意識、食事や会話の礼儀作法などはとても大切です。
6. 気前良くすること—賢くお金を使い、可能な時は貯金をし、お金で神様を尊ぶことです。
7. 仕えること—年齢に応じた家の責任を与え、自分から進んで手伝うことを教えてください。
8. 友達を作り、選ぶこと—善と惡の違いを教え、人をその行動によって知ることを教えてください。
9. 神のみことばと教えられたことに基づいて正しい決断をすること—を教えてください。
10. 祈り、礼拝、聖書の教えに基づいて、神様との関係を持つこと—を教えてください。



●子どもたちに福音を伝える

●台湾からの100名の歌隊をバックに説教をする、クリストファー・サン師

●祈りを受ける子ども
旭川ゴスペルナイト開催される！

Children's
Ministry in
Asahikawa



旭川で児童伝道奉仕！

■私たちは7月11日~12日に旭川で行なわれた伝道集会、「旭川ゴスペルナイト」にて子ども達へのミニストリーの時間を持つことが出来ました。ミニストリーは会場の二階ホールで行なわれ、約20人ほどのお友達とその保護者の方が集まりました。限られた時間の中でしたが、賛美をしていく中で少しずつお友達の心が開かれ、最初はドキドキしていたお友達もメッセージの後のミニストリータイムには聖霊に満たされて、自分の言葉で神様に祈り、学生スタッフもお友達に寄り添いながら、神様の臨在の中で素晴らしい時を持つことが出来ました！

レポート/CMP学生 西森美祈人



●新生した子どもたちの神様をもっと知るための祈り



あなたも学んでみませんか？

2010年度4月・本年度2学期(9月)からの
CMPコースへの入学を歓迎します！

無料体験入学 実施中！

平常授業のある3日間(3泊4日)の無料体験入学を実施中です。将来、入学を考えておられる方や、興味のある方は、お気軽にご連絡ください！

★専任講師:アルマ・ベルメホ ★翻訳・通訳担当:森安絵里子



CFNJ聖書学院 CMPコース

●所在地:石狩市花川北6条5丁目157 / Tel:(0133)74-1341
/ Fax:(0133)74-1343 / E-mail:office@cfnj.com